



先輩の活躍Ⅱ

7月2日（火）

先日、関東高等学校陸上競技大会最終日における本校の活躍についてお知らせしましたが、その日に嬉しい再会がありました。私が下妻一高の陸上競技部の顧問をしていたときの生徒で、高野大樹君です。

高野君も下妻一高の後輩達のレースを見て、感動していました。同じ目標を共有していた「教え子」とこのような再会ができるのも教師ならではの事です。

高野君は、現在「慶應義塾大学SFC研究所上席所員」・慶應義塾大学体育会競争部コーチ」「日本パラ陸上競技連盟専任コーチングディレクター」等の肩書きを持っています。以前は埼玉県内の公立高校で保健体育の教諭をしていましたが、一念発起してプロのコーチとして活躍しています。安定した職業を離れて、より高い競技レベルを求めている転身に驚きましたが、現在の状況を語る表情には、決意と充実感が滲み出ています。

彼は、慶應大学のコーチであると同時に、パラリンピアン「高桑早生」選手や、日本選手権優勝経験のある「寺田明日香」選手等のコーチも担当しており、多忙な毎日を過ごしているようです。来年の東京オリンピック・パラリンピックでは、高野君の「教え子」達が、活躍してくれることを期待しています。

